



暖冬と言われるほど穏やかな年明けで、冬休み明けの学校も晴天で始まりました。ところが18日には突然雪がふり、この時期らしい寒さの訪れとともに、インフルエンザにかかる児童もちらほら出始めました。発熱による欠席者も徐々に増え、保健室にも「頭が痛い。」「だるい。」と言ってくる子が多くみられました。低学年には水痘(水ぼうそう)も何人かみられ、欠席者が多いクラスもありました。

25日の週は、毎日インフルエンザの人数が増えていくので、朝はハラハラしながら出欠の確認をしました。欠席の多いクラスは学級閉鎖を考えながら様子をみましたが、1月に学級閉鎖になったのは、1年生の1クラスだけでした。

1月に出席停止の病気で欠席したのは、インフルエンザ31名、水痘(水ぼうそう)6名、溶連菌感染症1名、マイコプラズマ感染症1名、感染性胃腸炎1名、流行性耳下腺炎(おたふく)1名でした。いろいろな病気が発症している中、インフルエンザが突出して多いのがわかります。引き続き2月も気をつけていきたいと思います。



1月の保健委員会では、『うがい・手洗い』『換気をしよう』というポスターを作成し、休み時間に呼びかけをしています。「はずかしい…」と言いながらがんばって呼びかけてくれる保健委員さん、ありがとう!



## …6年生 歯科指導よい…



14日の学校公開の日に、歯科校医の先生による6年生への歯科指導が行われました。「RDテスト」という口の中の細菌の多さを調べるテストをしながら、虫歯や歯周病について学習しました。また、実際に口の中からとった歯垢から、細菌が動いている様子を画面で見せていただきました。運良く、白血球が細菌を食べている様子も見ることができました。子供達の感想にも、口の中にこんなに多くの細菌がいて驚いた、と書いた児童が多く、強く印象に残ったようでした。

日本は虫歯は減ってきていますが、歯周病が多いことが課題だそうです。大人で歯が抜ける原因は、歯周病によるものがほとんどだそうです。歯周病予防にも、歯みがきは大切です。歯と歯茎の間もていねいに歯みがきをするように心がけましょう。

## アレルギー問診票の提出をお願いします

先週、「アレルギー疾患問診票(説明書と問診票の2部)」を、1~5年生に配布しました。ご記入の上、2月3日までに提出していただくようお願いいたします。給食対応を希望される方には、後日書類をお渡しします。書類を提出していただいた後、必要に応じて面談を行う予定です。

練馬区ではこのような流れでアレルギー疾患の対応をすることになっておりますが、急に新たなアレルギーが発症した場合は、すぐに担任にご連絡ください。